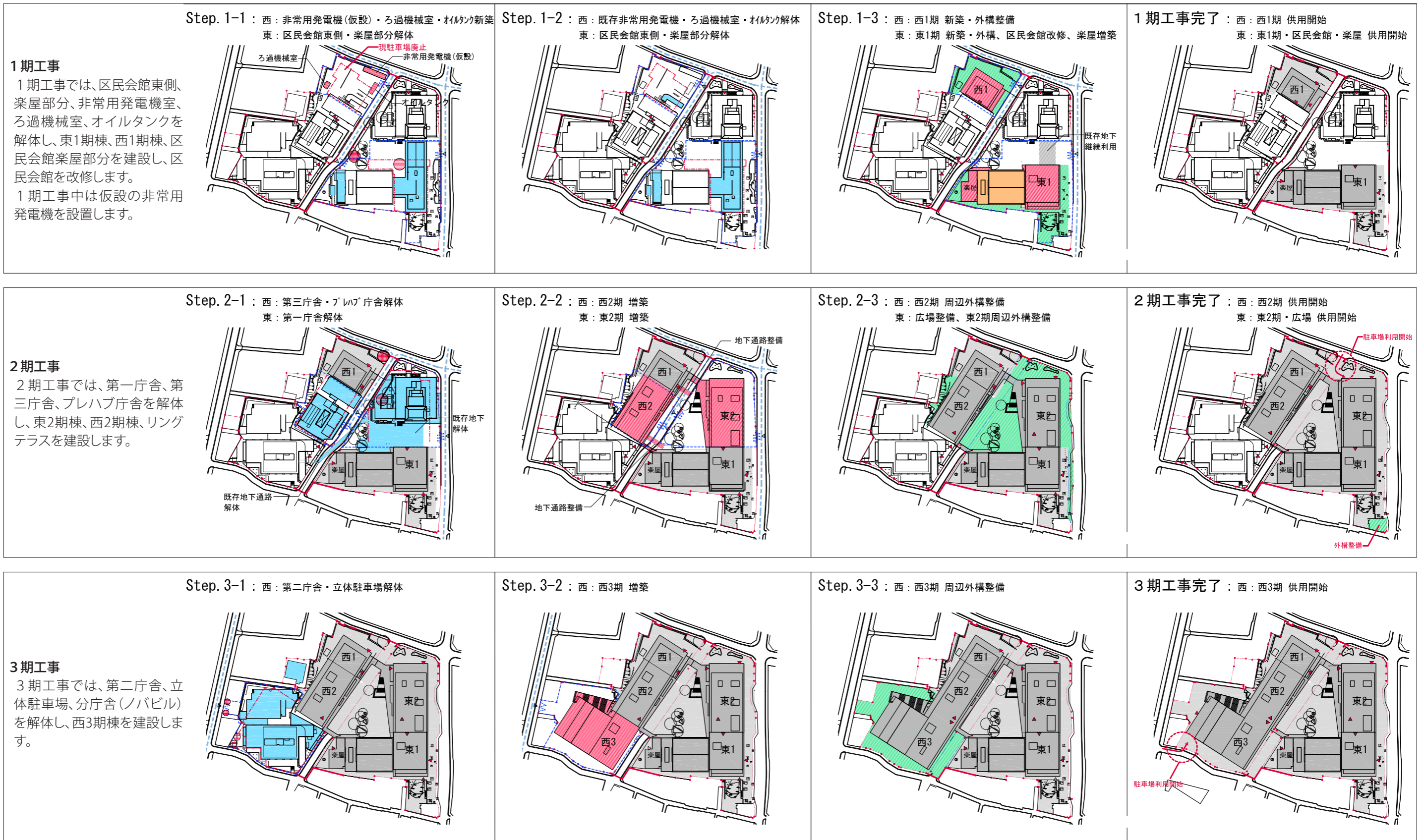


1 ローリング計画の考え方

(1) 工期・動線

同一敷地内で、解体・建設を繰り返す今回の本庁舎等整備において、限られた敷地スペースや大型車両によるアクセスを考慮し、近隣住民や施設利用者、職員への影響を抑えるため、全体工事を3期に分け、部分的な解体・建設・移転を繰り返すことを基本に、今後より詳細なローリング計画(建替え手順の計画)を検討していきます。



凡例

- : 新築・増築
- : 改修
- : 解体
- : 外構整備
- : 工事完了(供用開始)
- ▲ : 来庁者出入口
- : 仮囲いライン
- : 工事車両出入口
- : 山留
- ▲ : 工事車両出入口
- : 工事車両ルート
- : 移転前
- : 移転後

※基本設計段階の計画であり、今後変更となる可能性があります。